

「健街道」旧東海道箱根関所から江戸下り 第4回 ご案内 大磯駅～辻堂駅

歩行距離 約14、0Km

(実施年月日) 2018年 6月23日(土曜日)	(参加人員予定数) 参加人員 30名 スタッフ 6名	(参加費) 1名 / 1,000円 資料代・保険代・他	(運営スタッフ) 川合脩司・二瓶弘・二瓶雅代・目島公男 小杉正雄・小杉真希子・富岡秀二
集合場所 JR東海道本線・大磯駅			
スタート時間 AM9時30分 (受付は9時10分)			
(行程内容)			
9:35 ~ 9:55 大磯駅前公園でオリエンテーション			
10:00 ~ 10:28 東海道旧道・大磯八景(松並木)を観歩しながら化粧坂公園で休憩			トイレ
10:33 ~ 10:55 高麗山・高来神社を眺めながら花水橋を渡り平塚宿京方見附跡			
10:56 ~ 11:14 西組問屋場跡・加藤本陣跡・平塚高札場			
11:15 ~ 11:29 平塚小学校跡の樟樹を経て市民プラザ			トイレ
11:34 ~ 11:37 紅谷公園で昼食解散			トイレ
12:22 ~ 12:45 馬入一里塚			
12:46 ~ 13:22 馬入橋を渡り旧相模川橋脚を見学			ニトリでトイレ
13:32 ~ 13:49 鶴嶺八幡宮鳥居・南湖の左富士碑			
13:50 ~ 14:25 第六天神社・黒松の切り株經由、茅ヶ崎駅前交差点(石灯笼)で第1次解散			トイレ
14:35 ~ 14:51 茅ヶ崎一里塚經由本村バス停			第2次解散
14:52 ~ 15:56 松並木説明板・牡丹餅立場經由、一里塚(ニツ家)			
16:10に辻堂駅・神台公園到着・クールダウン後辻堂駅迄ごあんない			全行程踏破組解散
見所・聞きどころ			
大磯八景・化粧坂夜雨 : 旧高麗寺村から旧大磯宿をつなぐ区間にあり、僅かな上り勾配がだらだらと続いている。国鉄の開通にによって、坂の最も高い地点を線路が横切っているが、かつては屋なお暗位ほどの松並木が延々と続き、周囲の自然と溶け込んで、実に風情の有る場所だったと言われる。			
大磯八景・花水橋夕照 : 鎌倉時代、源頼朝が桜を見るために高麗山まで来たところ、一夜の嵐にして桜は散り果ててしまって花を見る事が出来なかったので「花見ず川」と呼ぶようになったと言われています。			
旧相模川橋脚 : 関東大震災と翌年、1月の余震によって、水田に橋杭が出現した全国的にもまれな遺跡です。歴史学者によって鎌倉時代(1198)に源頼朝の重臣、稲毛重成が無き妻の供養のために架けた橋の橋脚と考証され、大正15年に国の史跡に指定されました。			
南湖の左富士 : 天保三年(1832)安藤広重は東海道を旅し、東海道五十三次の風景版画を発表した。その中の一枚に「南湖の左富士」がある。東海道の「鳥井戸橋」を渡って、下町屋の家並の見える場所の街道風景を写し、絵の左に富士山を描いている。東海道上で左手に富士山が見えるのは、ここと静岡の吉原が在ります。			
(中止の場合)		(緊急連絡先)携帯に登録して置くと便利です	
前日の夕刻に参加者に電話連絡する		富岡 秀二 090-9300-3562	
中止の振替日は8月25日(土)です			
(服装・履物・持参品)			
ハイキングの服装(雨天時の傘・レインコート)・歩きやすい靴			
健康保険証・名札(緊急連絡先付)・飲み物(多めに)			
(行程上のお願いと注意点)			
★ 大磯駅集合場所で参加費のお支払いをお願い致します。			
★ 飲料水は多めに持って、のどが渇く前に定期的にとって下さい。			
★ 道幅が狭の狭い処では、車両の通行で危険です、スタッフの指示に必ず従って下さい。又、トイレ箇所が少ないため指定された処で必ずお済ませ下さい。			
★ 今行程の昼食場所は平塚駅周辺の食事処で食べて頂きます。 中華飯店・そば屋・牛丼屋・ラーメン屋・ファースト飲食店数多く有ります。			
お問い合わせ連絡先		富岡 秀二	
		e-mail : hideteru71166@yahoo.co.jp	
		TEL/FAX : 045-904-0230	
		携 帯 : 090-9300-3562	